

| | | | | | |
|----------|--------------|-----|---------|-----|---|
| 授業科目名・形態 | 精神保健福祉制度論 II | 講義 | 必修・選択の別 | 選択 | |
| 担当者氏名 | 古川博文 | 開講期 | 3年後期 | 単位数 | 2 |

【授業の主題】

本講義では、精神保健福祉士以外の資源の存在を踏まえながら、更生保護制度と医療観察法を中心に学習を行い、同時に社会資源の調整や社会調査についての理解を深める。

【到達目標】

- 1) 精神障害者に対する相談援助にかかわる組織、団体、機関および専門職や地域支援者を学ぶ。
- 2) 更生保護制度と医療観察法について理解する。
- 3) 社会資源の調整、開発にかかわる社会調査について理解する。

授業計画・内容】

- 第 1 回 相談援助にかかわる組織、団体、関係機関および専門職や地域の支援者①
- 第 2 回 相談援助にかかわる組織、団体、関係機関および専門職や地域の支援者②
- 第 3 回 相談援助にかかわる組織、団体、関係機関および専門職や地域の支援者③
- 第 4 回 更生保護制度の概要と精神保健福祉との関係①
- 第 5 回 更生保護制度の概要と精神保健福祉との関係②
- 第 6 回 更生保護制度の概要と精神保健福祉との関係③
- 第 7 回 医療観察法の概要と実際①
- 第 8 回 医療観察法の概要と実際②
- 第 9 回 医療観察法の概要と実際③
- 第 10 回 社会資源に関する社会調査①
- 第 11 回 社会資源に関する社会調査②
- 第 12 回 社会資源に関する社会調査③
- 第 13 回 社会資源に関する社会調査④
- 第 14 回 まとめ 精神障害者制度と福祉サービス①
- 第 15 回 まとめ 精神障害者制度と福祉サービス②

【授業実施方法】 講義形式

【授業準備】 講義内容を踏まえ復習を中心にを行い、講義中に指摘する精神障害者に関わる現代の問題について、新聞や参考書を用いて確認すること。

【教科書等】

精神保健福祉士養成校協会編 6「精神保健福祉に関する制度とサービス」中央法規

【参考文献】 田中英樹：「精神障害者の地域生活支援」中央法規、
小此木啓吾：「精神医学ハンドブック」創元社

【成績評価方法】 試験 80%、レポート等 20%

【主な関連する科目】

「精神医学」「精神保健学」「精神保健福祉援助技術各論」「精神科リハビリテーション学」

【学生へのメッセージ】

本講義は、近年、精神保健福祉士の活躍が求められている更生保護制度と医療観察法について学習を行うが、現状はさまざまな課題が生まれており、今後ますます精神保健福祉士への期待が高まっていくと考えられる。これからの支援についても考えていただきたい。